

横浜市野島青少年研修センター 令和元年度事業報告

1 体験活動を支援する事業

青少年が、集団宿泊体験や自然体験など様々な体験を通じて対人能力や自己肯定感を育めるよう、利用団体の活動の支援、および多種多様な体験プログラムの提供を行いました。

事前打合せ会では、利用団体の活動趣旨や研修目的を聞き取り、安全かつ効果的な活動プログラムになるようコーディネートしました。また利用者の利便性を高めるため、利用申請書類、施設利用や体験活動に役立つ資料をHPやメールで配信しました。

利用促進としては、施設開放イベント「のじまオープンデー」を実施し、施設や事業について紹介しました。

体験プログラムの目的と効果について調査をするため、体験プログラムを取り入れた学校を対象にアンケートを実施し検証しました。

また、青少年のニーズに合った体験プログラムを開発するため、大学生のサークル団体と連携し、新規プログラムを企画しました。

利用団体数： 683件（宿泊利用：412件、日帰り利用：271件）

利用人数： 33,459人（宿泊利用：21,298人、日帰り利用12,161人）

稼働率： 87.2%（30年度：83.7%）

利用団体前年度比：16.2%減

【開館日数・利用状況】

年度	開館日数	利用可能日数	利用日数	宿 泊		日 帰 り		合 計		稼働率
				団体	人数	団体	人数	団体	人数	
H27	360日	334日	268日	442件	20,206人	294件	11,032人	736件	31,238人	80.2%
H28	359日	333日	268日	423件	20,965人	221件	8,247人	644件	29,212人	80.5%
H29	359日	333日	278日	415件	21,438人	309件	13,309人	724件	34,747人	84.3%
H30	359日	331日	277日	466件	21,618人	349件	15,359人	815件	36,977人	83.7%
R元	339日	304日	265日	412件	21,298人	271件	12,161人	683件	33,459人	87.2%

2 青少年を支える人材を育成する事業

青少年指導者・育成者を対象に、研修室およびビジターホールを活用してキャンドルファイヤーの実践をテーマにした研修を実施しました。

ボランティア活動を通じて青少年の体験活動を支える人材を育てるため、高校生以上の青少年を対象にした施設ボランティア「のじボラ」を育成、近隣住民を対象とした「海活動ボランティア講座」を実施しました。

キャンドルファイヤーおよび海活動ボランティア講座終了後、一部の参加者が体験学習や青少年指導員の活動で研修センターを利用し、講座で学んだノウハウをもとにキャンドルファイヤーや海の干潟観察を実践していました。

また宿泊体験キャンプや体験プログラムでのボランティア活動、近隣中学校の職業体験、金沢区青少年地域活動拠点の中高生ボランティア体験を受け入れ、活動をサポートしました。

3 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

体験プログラムの提供では、野島カリーなど厨房を活用した食育プログラムや、いかだ作り・カヌー・干潟観察など自然環境を活かした体験プログラムなど、多種多様な体験プログラムを提供しました。昨年度よりも13回多く実施し、参加人数が3,721人増えました。また研修目的に応じた体験プログラムを選択してもらうために、体験プログラム案内を目的別に分類しました。

宿泊体験キャンプおよび文化教室は、過去に人気の高かった事業を選んで実施しました。特に「和菓子づくり体験」は参加対象を幼児まで広げたことで、定員の約3倍の申し込みがあったため、実施回数を増やしました。

困難を抱える青少年を対象とした活動の支援については、横浜市教育委員会が主催するハートフルスペースとハートフルルームの宿泊体験を同時に実施し、両方のニーズに合わせて活動を支援しました。

また、市内寄り添い支援事業に通う青少年を対象とした宿泊体験キャンプでは、横浜金沢ロータリークラブからの寄附を受け、体験機会の少ない青少年に成功体験や集団生活体験を提供することができました。

地域との連携した防災への取り組みとしては、てんでんこプロジェクトと連携して、横浜市協働事業として防災キャンプや津波避難訓練などを実施し、市民の防災意識を高める機会を作りました。

《目標設定時公表項目》 横浜市野島青少年研修センター

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	安全性を高めるため、研修センターでの体験活動に役立つ情報を、HP等を活用して発信します。 利便性を高めるためアメニティグッズ等宿泊に必要な物品を販売します。	①HPによる体験活動等に必要な情報の発信：海活動に適した服装・持ち物案内、体験プログラム毎の活動マニュアル ②物品販売利用者数：300人
業務運営	青少年に安全かつ充実した体験の機会を提供するために、地域住民や市民活動団体と連携しながら、利用者ニーズや教育カリキュラムに応じたプログラムを提供します。	①体験プログラム種目数：32種目以上 (提案書最終年度目標 30種目) ②体験プログラム参加者数：22,000人以上 (提案書最終年度目標 15,000人) ③施設利用者数：31,000人 (提案書最終年度目標 30,000人) ④体験学習校利用件数：90校以上 (提案書最終年度目標 80校) ⑤地域と連携した防災事業の実施：4回
職員育成	施設管理や体験活動の質や効果を高めるため、職員が研修を通じて必要な専門知識を学び、安全管理能力や企画や研修の知識を向上します。	①防災・避難誘導訓練の実施：2回 ②救急法(AED等)の研修：1回 ③外部専門研修へ各職員1回以上参加
財務	体験プログラムの提供数の増加による事業収入の増	事業収入 5,450千円 (提案書 31年度予算 5,450千円)

《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組(改善計画)
利用者サービス	安全性を高めるため、研修センターでの体験活動に役立つ情報を、HP等を活用して発信します。 利便性を高めるためアメニティグッズ等宿泊に必要な物品を販売します。	①HPによる体験活動等に必要な情報の発信：海活動に適した服装・持ち物案内、体験プログラム毎の活動マニュアル ②物品販売利用者数：300人	①体験プログラムのマニュアル等をデータ化し随時メール送信しました。 ②944人	② 644人増	一般団体と体験学習校それぞれの活動に応じたデータをHP上でダウンロードできるようにします。
業務運営	青少年に安全かつ充実した体験の機会を提供するために、地域住民や市民活動団体と連携しながら、利用者ニーズや教育カリキュラムに応じたプログラムを提供します。	①体験プログラム種目数：32種目以上 ②体験プログラム参加者数：22,000人以上 ③施設利用者数：31,000人 ④体験学習校利用件数：90校以上 ⑤地域と連携した防災事業の実施：4回	①32種目 ②27,076人 ③33,459人 ④118校 ⑤7回	①同数 ② 5,076人増 ③ 2,459人増 ④2回増	効率的かつ効果的に体験プログラムを提供できるよう、進行手順を見直すとともに、種目数を整理します。
職員育成	施設管理や体験活動の質や効果を高めるため、職員が研修を通じて必要な専門知識を学び、安全管理能力や企画や研修の知識を向上します。	①防災・避難誘導訓練の実施：2回 ②救急法(AED等)の研修：1回 ③外部専門研修へ各職員1回以上参加	①3回(野島町内会主催訓練含む) ②1回 ③1人平均7回(42回)	①1回増 ②同数 ③1回増	利用者が安全かつ効果的な活動ができるよう、定期的に訓練を実施し、積極的に専門研修に参加します。
財務	体験プログラムの提供数の増加による事業収入の増	事業収入 5,450千円	5,998千円	548千円増	事業・体験プログラムの参加費による収入獲得及び経費削減を目指します。

1. 宿泊・日帰り利用状況

月	開館 日数	宿泊 可能 日数	宿泊 利用 日数	利用 日数	点検 日数
4	30	27	18	25	2
5	31	27	23	29	3
6	30	27	27	29	2
7	31	28	27	30	2
8	31	27	26	27	3
9	30	27	20	27	2
10	31	28	19	26	2
11	30	27	21	26	2
12	31	23	9	15	3
1	31	25	6	14	2
2	29	26	9	17	2
3	4	0	0	0	3
計	339	292	205	265	28

宿泊利用				日帰り利用				
団体数	利用人数			団体数	利用人数			
	男	女	計		男	女	計	
30	1,093	473	1,566	23	248	374	622	
41	1,241	984	2,225	33	669	887	1,556	
45	1,733	1,643	3,376	37	1,400	1,436	2,836	
60	1,479	1,590	3,069	34	688	894	1,582	
77	1,530	1,330	2,860	9	59	122	181	
41	1,381	1,189	2,570	26	461	995	1,456	
28	990	733	1,723	18	266	280	546	
36	1,286	738	2,024	24	437	500	937	
20	520	322	842	23	276	674	950	
13	275	243	518	21	289	389	678	
21	302	223	525	23	328	489	817	
0	0	0		0	0	0		
計	412	11,830	9,468	21,298	271	5,121	7,040	12,161

合計				
団体数	利用人数			
	男	女	計	
53	1,341	847	2,188	
74	1,910	1,871	3,781	
82	3,133	3,079	6,212	
94	2,167	2,484	4,651	
86	1,589	1,452	3,041	
67	1,842	2,184	4,026	
46	1,256	1,013	2,269	
60	1,723	1,238	2,961	
43	796	996	1,792	
34	564	632	1,196	
44	630	712	1,342	
計	683	16,951	16,508	33,459

(1)保守管理業務

ア 建築物の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	点検実績
外部仕上げ	外壁、屋根、地面など	日常点検	毎日実施
内部仕上げ	壁面、天井、床など	日常点検	毎日実施

※点検内容：仕上げ材の浮き、ひび割れ、はがれ、かびの発生、美観の維持

イ 建築設備の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	協定書回数・頻度	点検実績	
空気調和 関連設備	空気調和機	定期 点検	月1回以上	12回	
	全熱交換機			12回	
	パッケージ型空調機			12回	
	ヒートポンプエアコン			12回	
	ファンコイルユニット			12回	
	空調換気扇			12回	
	その他ポンプ類			随時点検	
	冷却塔			使用期間中の5回	
	冷温水・冷却水ポンプ			12回	
	送・排風機			12回	
電気関連設備	受変電設備	定期 点検	週1回以上	毎週実施	
	配線設備（幹線・分電盤等）				
	負荷設備（制御盤・電動機等）				
	負荷設備（照明・コンセント等）				
	配線通信線路				
	構内交換設備				
	外灯設備				
	自家発電設備				
給排水衛生設備	受水槽・高置水槽	定期 点検	月1回以上	12回	
	揚水ポンプ・加圧給水装置			12回	
	給湯器・貯湯槽・熱交換器			12回	
	衛生器具類			12回	
その他の 設備管理	ガス設備	定期 点検	月1回以上	12回	
	消防設備			月1回以上	12回
	自家用電気工作物			月1回以上	12回
	中央監視装置			年2回以上	2回 5/31、11/25
	濾過装置			年4回以上	4回 6/27、9/27、12/5、3/26
	エレベータ設備			月1回以上	12回
	自動ドア設備			年3回以上	3回 5/10、9/4、1/16
環境衛生管理	空気環境測定	定期 点検	年6回以上	6回 5/24、7/5、9/4、 11/19、1/10、3/6	
	排ガス測定			年2回以上	2回 5/20、11/27
	水質検査			年2回以上	2回 7/19、1/20
	簡易専用水道検査			年1回以上	1回 8/1
	ねずみ・衛生害虫駆除			年2回以上	2回 9/9、3/4
	ダニ及び害虫駆除			年1回以上	2回 9/9、3/4
	受水槽清掃			年1回以上	1回 7/22
	雑排水槽清掃			年2回以上	2回 4/10、10/2
	汚水槽清掃			年2回以上	2回 4/10、10/2
浴槽レジオネラ菌属検査	年2回以上	1回 8/22 臨時休館のため3月末実施			

ウ 備品等の保守管理

項目	協定の内容	実績
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施
消耗品の管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施

(2) 環境維持管理業務

ア 清掃業務

項目	対象・範囲	協定書の回数	実績
日常清掃業務	館内	1日2回以上 (場所による)	毎日2回以上実施
	公園及び側道	1日1回以上	毎日1回以上実施
定期清掃業務	床清掃(洗浄・ワックス清掃等)	月1回以上	12回
その他の清掃業務	カーペット清掃	年2回以上	2回 6/3、3/2・3
	窓枠・窓ガラス清掃	年4回以上	4回 6/3・4、9/9・10、 12/2・3、3/2・3
	網戸清掃	年1回	1回 2/3・4
	厨房ステンレス及びタイル壁 面清掃	年1回以上	1回 10/1・2
	照明器具及び給排気口清掃	年1回以上	1回 5/7、10/1・2、 2/3・4
	ブラインド清掃	年1回以上	1回 1/14・15
	厨房グリスフィルター清掃	年1回以上	4回 6/3・4、9/9・10、 12/2・3、3/2・3

イ 保安警備業務

項目	対象・範囲	協定の内容	実績
有人警備	建物及び敷地内(9:00~17:00)	研修センター内の秩序を維持し、火災等の災害や盗難、破壊等の犯罪の発生を警戒、防止し、来所者の安全をはかり、財産の保全をはかる。	開館日に実施
宿直警備	宿直日(17:00~翌9:00)		宿泊利用日に実施
機械警備	非宿直日(17:00~翌9:00)		非宿泊日に実施

(3) 施設保全業務

ア 小破修繕の実施

項目	実施	対象・範囲	内 容
	9月	消防設備	不良箇所改修作業
	9月	2Fトイレ洗面台	洗面台アンカーボルト交換修理
	9月	宿泊室(204号室)エアコン	エアコン修理
	9月	売店側女子和式トイレ	つまり除去
	10月	第2研修室・食堂他窓	ハンドル・部品等交換、取付調整
	10月	ボイラー回り配管	漏水修理
	12月	屋上空調機カバー	台風による破損個所の取付
	12月	浴室(大浴場中浴場) 補給水混合栓	止水弁・逆止弁の部品交換修理
	1月	消防設備	不良箇所改修作業
	1月	屋上膨張タンクの蓋劣化破損	ステンレス蓋修繕
	2月	トイレ便座	センサー交換、水漏れ修理
	2月	ボイラーシンクロヒーター	劣化部品交換
	3月	浴室タイル目地ひび割れ欠損	目地修理
	3月	吸収冷温水機	真空加圧部分修理
	3月	冷却塔	2方弁交換
	3月	雑排水槽	フロートスイッチ交換
	3月	トイレ・洗面所	センサー交換、水漏れ、排水・給水器具、バルブ修理

A-あ 青少年活動を支援する事業

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
施設・設備貸出事業					
宿泊利用団体受入れ	通年		利用料金	412 団体 21,298 人	
日帰り利用団体受入れ	通年		利用料金	271 団体 12,161 人	
一般団体抽選会	毎月第 2 日曜日	4 回		123 団体	
利用者アンケート	通年			323 件	
①施設・設備の快適性と安全性の向上					
職員のスキルアップ・保全研修への参加					
カヌー指導者講習	4/10、12	2 回		6 人	NPO 法人横浜金沢カヌークラブ連携
リードアップセミナー	5/17、6/7	4 回		1 人	県青少年センター主催
施設管理者を対象とする出前研修	6/13	1 回		1 人	横浜市主催
公共建築物に関する研修	7/18	1 回		1 人	横浜市主催
避難・消火・AED 訓練	10/6、10/16、3/18	3 回		6 人	町内会・野島公園合同避難訓練含む
全国青少年教育施設所長会議、施設研究会	11/28～29	1 回		1 人	国立青少年教育振興機構主催
横浜市指定管理者研修	12/12	1 回		1 人	横浜市主催
職員学習会	12/19	1 回		3 人	法人主催
人権研修	1/6、2/5	2 回		6 人	法人主催
食品衛生責任者指定講習会	2/5	1 回		1 人	区食品衛生協会主催
HACCP の考え方を取り入れた衛生管理講習	2/19	1 回		1 人	(公社) 日本食品衛生協会主催
フォローアップセミナー	2/21 (2/28 中止)	1 回			県立青少年センター主催
救急法講習会	コロナ禍に伴い中止			4 人	NPO 法人横浜金沢カヌークラブ連携
他宿泊施設視察	12/4、1/9	2 回		延べ 10 人	緑蔭の家 三浦YMCA グローバルエコヴィレッジ
傷病者、嘔吐発生時の対応	通年	随時			
②プログラムの相談・コーディネート					
利用相談業務 団体事前打合せ会	毎月第 1～3 土曜日	32 回		195 団体	
学校体験学習事前打合せ会	通年	138 回		138 校	下見含む
学校体験学習説明会		5 回		91 校	
いかだ事前講習会	5/1、5/16	2 回		5 校 11 人	
③利便性を高めるため利用者サービスの向上					
給食サービス		4 回	550～760 円	219 人	カレーライス、ハンバーグ定食他
物品販売		通年	50～700 円	944 個	スリッパ、ろうそく、洗剤他
④活動風景の発信					
体験プログラムの手順データの送信	通年		—	希望団体へ随時送信	
利用促進事業					
①広報活動	4 月	1 回	チラシ配布	135 箇所	夏期利用
	1 月	1 回	チラシ配布	7 か所、13 校、60 人	のじまオープンデー併記チラシ
②高校大学を対象とした利用促進	4 月	9 回	直接訪問	9 校	
	4 月	1 回	チラシ配布	16 校	
	4 月		広告掲載		横浜市立大学運動部連合会会報誌
	通年		HP 掲載		市観光コンベンションビューロー
	4 月	9 回	直接訪問	9 校	
③のじまオープンデー	2/16	1 回	無料～300 円	120 人	

A-お 青少年育成に活用できる活動資源の調査

①体験プログラムアンケート調査	通年			85校	体験学習校対象
②大学生連携による新規プログラム開発	11/16	1回			神大・鎌倉女子大等学生サークル

B-い 青少年を支える人材を育成する事業

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
青少年指導者育成者研修					
①指導者スキルアップ研修会	4/27	1回	2,000円	30人	キャンドルファイヤー講習
ボランティアの養成					
ボランティア研修会・会議 (のじボラ)	4/21,5/6,8/20,12/22,1/19,2/15他	12回		延べ42人	登録人数34人
プログラム支援ボランティア	通年	94回		延べ278人	
海活動ボランティア講座	5/9,5/10	2回	無料	延べ8人	横浜市社会福祉協議会共催
カナカツ青少年ボランティア受け入れ	8/7,8/8	2回		8人	
職業体験の受け入れ	11/28,1/23,1/24	3回		2校延べ7人	

C-う 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
体験プログラムの提供					
①施設特性を活かしたプログラム					
野島カレー	通年	34回	400円	2,499人	
お得カレー	通年	18回	300円	1,123人	
おにぎり作り	通年	1回	200円	55人	
もちつき	通年	6回	料・白1,000円+200円	269人	
のじたまくん	通年	7回	200円	178人	
手作りプラネタリウム	通年	8回	200円	410人	
ちりめんモンスターを探せ	通年	32回	100円	2,418人	
陶芸	通年	1回	1,500円	17人	
ポーセリンアート	通年	1回	1,000円	34人	
災害時クッキング	通年	1回	200円	39人	
キャンドルファイヤー	通年	85回	無料	6,811人	
レクリエーションゲーム	通年	5回	無料	511人	
館内フォトラリー	通年	12回	無料	927人	
食育厨房利用	通年	21回	50円	863人	
②自然環境を活かしたプログラム					
カヌー体験	通年	8回	学校1,000、一般1,500円	557人	NPO法人横浜金沢カヌークラブ協力
いかだ作り体験	通年	20回	学校300、一般500円	1,663人	
干潟観察	通年	23回	100円	1,546人	
カニ釣り	通年	18回	100円	1,298人	
干潟の生き物観察	通年	4回	300円	316人	
漁師体験	通年	4回	200円	239人	
ビーチグラス	通年	12回	500円	660人	
化石レプリカ	通年	11回	100円	294人	
バードコール	通年	27回	200円	1,202人	
ビーチコーミング	通年	8回	200円	785人	
火起こし体験	通年	3回	200円	160人	
星空観察	通年	1回	300円	113人	
釣りゲーム	通年	1回	無料	7人	
フォトラリー	通年	42回	無料	2,945人	
③地域産業と連携したプログラム					
プレミアム探検ツアー	中止				横浜シーサイドライン主催

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
市民活動団体との協働事業の実施					
①自然体験キャンプの実施					
のじまチャレンジキャンプ	5/18～19	1回	5,000円	43人	自然体験教育研修会NEES他協力
カヌー体験キャンプ in 野島	6/1～2	2回	5,000円	41人	NPO法人横浜金沢カヌークラブ共催
1泊2日の秘密基地づくり	10/27～28	1回	5,000円	30人	NPO法人YPCネットワーク協力
②自然体験・文化体験教室の実施（日帰り）					
カヌー体験教室	5/25	2回	18歳未満2,500円 18歳以上1,500円	19人	NPO法人横浜金沢カヌークラブ共催
和菓子づくり体験	2/2、2/11	2回	1,500円	60人	講師：和菓子処菊月
③野島海岸の保全活動					
オールクリーン野島ビーチ	7/20、9/28、12/21	3回	無料	249人	同実行委員会
C-う 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業					
困難を抱える青少年のための体験活動支援					
①不登校児童生徒の宿泊体験の実施					
ハートフルスペース・ルーム宿泊体験	9/12～13	1回	300円、1,000円	157人	横浜市教育委員会共催
②障がいのある児童・生徒の宿泊体験の実施					
野島クリスマスキャンプ	12/7～8	1回	2,000円	31人、ボラ50人	同実行委員会共催
事務局会・実行委員会	毎月1回程度		※実行委員会の収入	職員3人	4～1月
ボランティア説明会	11/24	1回		38人	障がい児理解研修
ふれあいの会	12/2	1回		65人	顔合わせ会
③困難を抱える青少年を対象とした宿泊キャンプの実施					
横浜市青少年相談センター宿泊キャンプ	10/7～9	1回	—	14人	横浜市青少年相談センター主催
オルタボイスキャンプ	11/16～17	1回	1,000円 ※主催団体の収入	67人	NPO法人多文化共生教育ネットワーク主催
職業体験活動の受け入れ	12/3、12/9、1/23、1/24	4回	無料	延べ20人	中学校個別支援学級3校
わくわく生活キャンプ	12/26～27	1回	600円	1団体11人	ユース連携事業
地域交流事業					
①地域ネットワーク会議の実施					
①地域ネットワーク会議の実施	5/20、10/11	2回	無料	延べ13人	野島・乙船打町内会、野島公園
②地域住民と連携した文化活動教室の実施					
陶芸教室	5/17、18 9/27、9/28、9/29	5回	1,500円	77人	野島町内会主催
野島 de コグニサイズ体験講座	毎月1～2回	22回	400円 ※主催団体の収入	850人	野島 de コグニサイズ主催 (主に地域住民で構成)
③地域との防災への取り組み					
てんでんこ金沢プロジェクト主催事業への支援	4/29、5/2、7/6、8/23、 10/14、1/13、1/25～26	7回	500円 ※主催団体の収入	参加者238人	横浜市協働事業 うち防災キャンプ1/25～26

主な事業項目の自己評価

体系	項目	自己評価
A あ	施設・設備貸出業務	<p>利用者が安全で効果的に活動できるよう、助言や情報を提供しました。利用者の要望に迅速に対応するため、宿泊利用や体験活動に役立つ情報をデータ化し、HP やメールで配信しました。</p> <p>体験学習校の宿泊利用が前年度よりも 28 校増え、4~2 月の宿泊利用人数は昨年度よりも 1,407 人増加しました。体験学習校用の打合せ用紙を作成したことで、プログラムや注意事項等を学校と職員間で情報共有できるようになりました。</p> <p>宿泊利用：412 団体 21,298 人、日帰り利用：271 団体 12,161 人 事前打合せ会：26 回、延べ 148 団体 体験学習校事前打合せ会：138 校</p>
	利用促進事業	<p>学校の部活動・サークル活動誘致を目的に、近隣の高校・大学 9 校に直接訪問、16 校にチラシを配布、横浜市立大学運動部会報誌への広告掲載をし、施設を PR しました。</p> <p>主に小学生以下の家族層を対象に、施設開放イベント「のじまオープンデー」を実施し、120 人の人が来館しました。施設見学や体験プログラムの提供、青少年ボランティアとの交流、映像による研修センターの事業紹介を行いました。</p> <p>新規に 60 団体が利用しました。</p>
A お	体験プログラムの調査研究	<p>体験プログラムを取り入れた学校 85 校を対象に、体験プログラムの目的と効果についてのアンケート調査及び検証を行いました。</p> <p>青少年のニーズに合った体験プログラムを開発するため、神奈川大学、鎌倉女子大学、東洋英和女学院大学の学生サークルと連携し、新規プログラム開発に取り組みました。</p>
B い	青少年指導者育成者研修	<p>青少年指導者・育成者を対象に、研修室やビジターホールなどを活用したキャンドルファイヤーの講習会を実施しました。講習内容を後日、体験学習で実践した参加者もいました。</p>
	ボランティアの養成	<p>青少年活動を支える人材を養成するため、事業や体験プログラムに関わるボランティア活動や研修の機会を提供しました。</p> <p>高校生以上の青少年を対象とした施設ボランティア「のじボラ」では、延べ 46 人が研修や会議に参加するとともに、研修センター主催事業でボランティア活動をしました。また、のじまオープンデーのブースを企画運営させ、自主的な活動を促しました。</p> <p>海での体験活動を支援するボランティアを育成することを目的とした、地域住民対象の「海活動ボランティア講座」を実施しました。参加者の中には、活動研修で学んだ知識をもとに、地域の小学生を対象にした海での体験事業を実施した人もいました。</p>
C う	体験プログラムの提供	<p>厨房を活用した食育プログラムなど施設の特性を活かしたプログラムや、いかだ作り・カヌー・干潟観察など野島特有の自然環境を活かしたプログラムを提供しました。体験プログラムの参加者は昨年度よりも 2,502 人増やすことができました。</p> <p>安全に活動ができるよう、海活動の運営マニュアルを作成、配布しました。また実施前に温度や風速を測定し実施の判断をしました。</p> <p>(1) 施設の特性を活かしたプログラム (食育プログラム、レクリエーション、陶芸等) 参加件数：211 件 参加人数：15,291 人</p> <p>(2) 自然環境を活かしたプログラム (カヌー・いかだ、干潟観察、フォトラリー等) 参加件数：182 件 参加人数：11,785 人</p>

<p>市民活動団体と協働した体験プログラム</p>	<p>市民活動団体やボランティアと協働して、宿泊体験や自然体験活動を提供する「自然体験キャンプ」、日帰り型で体験活動を提供する「自然体験・文化体験教室」、環境保全を目的とした「野島海岸の保全活動」を実施しました。</p> <p>自然体験キャンプでは、NPO法人横浜金沢カヌークラブ、特定非営利活動法人横浜にプレイパークを創ろうネットワーク、自然体験教育研究会NEESと連携し、各団体のノウハウを活かし多種多様な体験を青少年に提供することができました。</p> <p>地元で人気の「御菓子処菊月」と連携した「和菓子づくり体験」では幼児でも作れる内容を加え、家族全員で参加ができるようにしたところ、定員の3倍近くの応募があり、回数を増やして実施しました。</p> <p>野島海岸の保全活動は、プラスチックごみの社会的関心が高まり、幼児や小学生の親子、中学や高校の部活動、大学生のサークル活動、企業の社会貢献活動など様々な目的で多くの参加がありました。</p> <p>(1) 自然体験キャンプ 実施回数：3回 参加人数：114人 (2) 自然体験・文化体験教室 実施回数：2回 参加人数：79人 (3) 野島海岸の保全活動 実施回数：3回 参加人数：249人</p>
<p>困難を抱える青少年のための体験活動の支援</p>	<p>困難を抱えていることで体験機会が少なくなっている青少年に、それぞれに応じた体験機会を提供するため、不登校児童生徒を対象とした「ハートフルスペース宿泊体験」(横浜市教育委員会共催)、横浜市立小中学校の個別支援級の児童・生徒を対象とした宿泊体験及び日帰り活動「野島クリスマスキャンプ」(実行委員会共催)、寄り添い支援施設に通う児童・生徒を対象とした「わくわく生活体験キャンプ」(かもん未来塾連携)を実施しました。わくわく生活体験キャンプでは、横浜金沢ロータリークラブから寄附を受けることができました。</p> <p>また、近隣中学校3校の個別支援学級の生徒による職業体験の受け入れや、困難を抱える青少年を対象とした宿泊キャンプの支援も行いました。</p>
<p>地域交流事業</p>	<p>青少年や研修センターの活動について理解を深めてもらうことを目的に、近隣町内会や地域住民と共催で、陶芸教室とコグニサイズ教室を実施しました。教室には食育ボランティアとして活動してくれている人も多数参加しています。</p> <p>地域と連携した防災への取り組みでは、金沢区民が運営する「てんでんこプロジェクト」と連携し、子ども対象の防災啓発事業を実施しました。防災カフェ、防災クッキング、津波避難体験、防災キャンプ(避難所宿泊体験)などの事業には延べ238人の人達が参加し、防災意識を高めました。</p>

令和元年度 「野島青少年研修センター」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	77,577,000		77,577,000	77,577,000	0	横浜市より 目的外使用料・目的外使用分電気代除く
利用料金収入	15,300,000		15,300,000	14,339,950	960,050	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	4,950,000		4,950,000	5,528,784	578,784	
自主事業収入	100,000		100,000	100,000	0	法人寄附金
雑入	500,000	0	500,000	469,020	30,980	
印刷代	20,000		20,000	16,070	3,930	
自動販売機手数料	400,000		400,000	333,150	66,850	自販機、売店賃料、電気料金含む
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (ランドリー収入)	80,000		80,000	119,800	39,800	
収入合計	98,427,000	0	98,427,000	98,363,974	412,246	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,368,000	0	34,368,000	30,327,253	4,040,747	
給与・賃金	27,942,000		27,942,000	24,615,787	3,326,213	給料手当+臨時雇賃金
社会保険料	4,864,000		4,864,000	4,424,725	439,275	
通勤手当	1,100,000		1,100,000	1,184,224	84,224	
健康診断費	70,000		70,000	66,517	3,483	
勤労者福祉共済掛金	42,000		42,000	36,000	6,000	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000		350,000	
事務費	3,007,000	0	3,007,000	1,820,966	1,186,034	
旅費	0		0	84,830	84,830	消耗品費+雑支出の菓子折・ガソリ
消耗品費	2,015,000		2,015,000	606,824	1,408,176	利用者用トイレトーパー、洗剤、蛍光灯等の施設管理消耗品を含む
会議賄い費	0		0	3,500	3,500	負担金
印刷製本費	160,000		160,000	0	160,000	
通信費	52,000		52,000	386,096	334,096	
使用料及び賃借料	300,000	0	300,000	275,358	24,642	
横浜市への支払分	300,000		300,000	275,358	24,642	目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	180,000		180,000	188,960	8,960	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	0		0	36,278	36,278	雑支出-手数料-消耗品費(菓子折・ガソリン)
リース料	200,000		200,000	223,884	23,884	コピー機リース料
手数料	0		0	15,236	15,236	雑支出の手数料
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	5,405,000	0	5,405,000	3,802,040	1,602,960	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	5,305,000		5,305,000	3,702,040	1,602,960	クリキャン負担金90,000円含む
自主事業費	100,000		100,000	100,000	0	野島クリスマスキャンプ負担金
管理費	51,335,000	0	51,335,000	46,466,039	4,868,961	
光熱水費	15,876,000	0	15,876,000	13,414,600	2,461,400	
電気料金	7,276,000		7,276,000	6,030,922	1,245,078	目的外使用分電気代除く
ガス料金	4,300,000		4,300,000	3,371,663	928,337	
水道料金	4,300,000		4,300,000	4,012,015	287,985	
清掃費	11,000,000		11,000,000	10,083,797	916,203	
修繕費	3,000,000		3,000,000	3,080,151	80,151	
機械警備費	250,000		250,000	222,360	27,640	
設備保全費	13,207,000	0	13,207,000	11,271,865	1,935,135	
空調衛生設備保守	2,600,000		2,600,000	2,462,944	137,056	
消防設備保守	350,000		350,000	453,840	103,840	
電気設備保守	7,297,000		7,297,000	5,454,972	1,842,028	
害虫駆除清掃保守	260,000		260,000	190,400	69,600	建物管理費の諸謝金と運営事務費の委託費含む
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	2,700,000		2,700,000	2,709,709	9,709	ボイラー、自家発電、ろ過器、冷水器、中央監視盤、エレベーター ほか ゴミ処理委託、リネン、マット交換 ほか
共益費	8,002,000		8,002,000	8,393,266	391,266	
公租公課	4,237,000	0	4,237,000	4,449,285	212,285	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	4,237,000		4,237,000	4,426,935	189,935	
印紙税	0		0	11,750	11,750	
その他 (自動車税・重量税)	0		0	10,600	10,600	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記)	75,000	0	75,000	164,516	89,516	
本部分	0		0	0	0	施設運轉事業費のみ
当該施設分	75,000		75,000	164,516	89,516	社労士、税理士謝金、会計システム保守委託費
二一ズ対応費	0		0	0	0	
支出合計	98,427,000	0	98,427,000	87,030,099	11,396,901	
差引	0	0	0	11,333,875	10,984,655	

自主事業費収入	5,050,000			100,000	
自主事業費支出	5,405,000			100,000	
自主事業収支	355,000			0	

管理許可・目的外使用許可収入	500,000			333,150	
管理許可・目的外使用許可支出	300,000			275,358	
管理許可・目的外使用許可収支	200,000			57,792	

令和元年度 「野島青少年研修センター」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	77,577,000		77,577,000	77,577,000	0	横浜市より 目的外使用料・目的外使用分電気代除く
利用料金収入	15,300,000		15,300,000	14,339,950	960,050	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	4,950,000		4,950,000	5,528,784	578,784	
自主事業収入	100,000		100,000	100,000	0	法人寄附金
雑入	500,000	0	500,000	469,020	30,980	
印刷代	20,000		20,000	16,070	3,930	
自動販売機手数料	400,000		400,000	333,150	66,850	自販機、売店賃料、電気料金含む
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（ランドリー収入）	80,000		80,000	119,800	39,800	
収入合計	98,427,000	0	98,427,000	98,363,974	412,246	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,368,000	0	34,368,000	30,327,253	4,040,747	
給与・賃金	27,942,000		27,942,000	24,615,787	3,326,213	
社会保険料	4,864,000		4,864,000	4,424,725	439,275	
通勤手当	1,100,000		1,100,000	1,184,224	84,224	
健康診断費	70,000		70,000	66,517	3,483	
勤労者福祉共済掛金	42,000		42,000	36,000	6,000	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000		350,000	
事務費	3,007,000	0	3,007,000	1,820,966	1,186,034	
旅費	0		0	84,830	84,830	
消耗品費	2,015,000		2,015,000	606,824	1,408,176	利用者用トイレトペーパー、洗剤、蛍光灯等の施設管理消耗品を含む
会議賄い費	0		0	3,500	3,500	
印刷製本費	160,000		160,000	0	160,000	
通信費	52,000		52,000	386,096	334,096	
使用料及び賃借料	300,000	0	300,000	275,358	24,642	
横浜市への支払分	300,000		300,000	275,358	24,642	目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	180,000		180,000	188,960	8,960	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	0		0	36,278	36,278	
リース料	200,000		200,000	223,884	23,884	コピー機リース料
手数料	0		0	15,236	15,236	
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	5,405,000	0	5,405,000	3,802,040	1,602,960	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	5,305,000		5,305,000	3,702,040	1,602,960	
自主事業費	100,000		100,000	100,000	0	野島クリスマスキャンプ負担金
管理費	51,335,000	0	51,335,000	46,466,039	4,868,961	
光熱水費	15,876,000	0	15,876,000	13,414,600	2,461,400	
電気料金	7,276,000		7,276,000	6,030,922	1,245,078	目的外使用分電気代除く
ガス料金	4,300,000		4,300,000	3,371,663	928,337	
水道料金	4,300,000		4,300,000	4,012,015	287,985	
清掃費	11,000,000		11,000,000	10,083,797	916,203	
修繕費	3,000,000		3,000,000	3,080,151	80,151	
機械整備費	250,000		250,000	222,360	27,640	
設備保全費	13,207,000	0	13,207,000	11,271,865	1,935,135	
空調衛生設備保守	2,600,000		2,600,000	2,462,944	137,056	
消防設備保守	350,000		350,000	453,840	103,840	
電気設備保守	7,297,000		7,297,000	5,454,972	1,842,028	
害虫駆除清掃保守	260,000		260,000	190,400	69,600	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	2,700,000		2,700,000	2,709,709	9,709	ボイラー、自家発電、ろ過器、冷水器、中央監視盤、エレベーター ほか
共益費	8,002,000		8,002,000	8,393,266	391,266	ゴミ処理委託、リネン、マット交換 ほか
公租公課	4,237,000	0	4,237,000	4,449,285	212,285	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	4,237,000		4,237,000	4,426,935	189,935	
印紙税	0		0	11,750	11,750	
その他（自動車税・重量税）	0		0	10,600	10,600	
事務経費（計算根拠を説明欄に記）	75,000	0	75,000	164,516	89,516	
本部分	0		0	0	0	
当該施設分	75,000		75,000	164,516	89,516	社労士、税理士謝金、会計システム保守委託費
二一ズ対応費	0		0	0	0	
支出合計	98,427,000	0	98,427,000	87,030,099	11,396,901	
差引	0	0	0	11,333,875	10,984,655	

自主事業費収入	5,050,000			100,000		
自主事業費支出	5,405,000			100,000		
自主事業収支	355,000			0		

管理許可・目的外使用許可収入	500,000			333,150		
管理許可・目的外使用許可支出	300,000			275,358		
管理許可・目的外使用許可収支	200,000			57,792		